

 西南学院大学

---

# 経済学部演習テーマ一覧



## 江里口 拓 ゼミ

---

### ◆ 経済思想はなぜ日常の役にたつのか

ディスカッションのためのプレゼンスキル向上のため、現代経済のテーマを自由に選び、経済思想の観点も交えて議論します。各自が卒論作成を目指して、ディスカッションの情報を提供し、議論をリードする力を身につけています。

## 小野 浩 ゼミ

---

### ◆ 歴史からみる日本経済

テキストの輪読を通じて近現代の日本経済の歴史を学びながら、経済現象に対する理解を深めます。また、ゼミ生自身で独自の研究テーマを設定し、歴史分析の手法で共同研究を行います。

## 熊谷 成将 ゼミ

---

### ◆ 因果関係の探求

「スマホの過剰利用」と「学業不振 & メンタルヘルス不調」。一方が原因で他方が結果でしょうか？それとも双方向に影響しているのでしょうか？  
“真の因果関係”を明らかにする精緻な経済分析を学びます。

## 小出 秀雄ゼミ

---

### ◆ まちづくりの座学と実践

SDGsに基づく地域づくりを解説したテキストを輪読し研究する「座学」を行う一方、大学周辺地域を具体的な活動・研究フィールドとして、地域の方々やゼミ外・学外の学生有志とともに「実践」します。座学と実践を行ったり来たりしながら、将来の社会・地域を担う主体的な人材を育成します。

## 瀧井 貞行 ゼミ

---

### ◆ データ分析の必要性を考える

各自が関心のある身近な社会経済問題をテーマに選び、ゼミ生全員で主張の論理性や整合性、文章の書き方などについて議論します。その中で、根拠となる表や図、データ分析の必要性やその示し方について学んでいきます。

## 丹波 靖博 ゼミ

---

- ◆ 1. 金融機関などで働く際に役立つ専門知識の習得
- 2. 就職活動のサポート

### 1. 専門知識

金融機関などで働く際に役立つ内容を中心に、テキストなどの輪読を行います。

### 2. 就職活動のサポート

仕事に役立つ知識を調べたり、グループディスカッションや発表を行います。

## 花田 洋一郎 ゼミ

---

### ◆ 資本主義経済の成立と発展のプロセスに関する 歴史研究

演習ではユルゲン・コッカ（山井敏章訳）『資本主義の歴史』（人文書院、2018年）をテキストにして古代末期から現代までの資本主義の形成とその発展を、中国、イスラーム、欧米、日本について勉強しています。とりわけ英仏独米に注目して考察します。

平井 秀明 ゼミ

---

## ◆ ゲーム理論の社会問題への応用

「複数の意思決定者の中の相互依存関係を分析するツール」であるゲーム理論を用いて、身近な社会現象の背後にあるメカニズムの理解を目指します。

## 山村 英司 ゼミ

### ◆ 社会をデータと経済学で分析する

社会の様々な問題について、仮説を立てデータを用いて仮説の検証をします。たとえば、大相撲のグローバル化の要因は、力士の取り組みデータを用いることで明らかにできます。詳しくは下記の書籍を読んでみてください。

山村英司（2025）『経済学で読み解く大相撲300年史』日本評論社

これは、分析の一例です。経済学に心理学的側面を取り入れた行動経済学、歴史データを用いた歴史計量分析など、受講生の関心に応じて最適なアプローチを学んでいきます。

## 加藤 浩 ゼミ

---

### ◆ デジタル市場

『デジタル市場』をメイン・テーマに設定し、関連する文献を読んでいます。デジタル市場は、インターネットを利用してサービスや商品を提供する市場です。ゼミで扱う具体的なテーマは、eコマース、デジタル財、デジタル・プラットフォームです。

深井 大幹 ゼミ

---

## ◆ ミクロ経済学とその金融市場への応用

私のゼミでは最初に経済学の分析ツールを学び、その知識を活用することで、金融資産の社会的役割を分析した論文を読み解いていきます。

## 福井 昭吾 ゼミ

---

### ◆ 統計とプログラミングを深く学ぶ

統計またはプログラミングと関わる事柄について、各ゼミ生の興味に応じて自由に研究テーマを設定します。その後、設定したテーマに基づいて、知識や技術の習得、分析・計算の実施、進捗状況の報告とフィードバックを繰り返しながら、研究を進めていきます。

## 河村 朗 ゼミ

---

### ◆ 世界各国・各地域におけるエネルギー・環境問題

ゼミでは主に2つのテーマを取り上げます。第一に、アジア諸国、アメリカ、ロシア、ヨーロッパ諸国、中東諸国におけるエネルギー資源動向の歴史と現状です。第二に、エネルギー問題と環境問題、特に地球温暖化との関連についてです。

## 志田 仁完 ゼミ

---

### ◆ 実証的なアプローチによる経済分析の手法を学ぶ

社会や経済の現象を理解するために、データをどのように入手し、加工・視覚化・分析し、その結果を考察するかという一連の方法を、実証的なアプローチとして体系的に学びます。

## 立石 剛 ゼミ

---

### ◆ トランプ政権下のアメリカ経済と世界経済の行方

トランプ政権はアメリカ国内経済およびアメリカと世界との関係を大きく変えようとしている。2025年度の演習 I ではトランプ政権を誕生させた背景、トランプ政権の経済政策の実態、そして世界経済への影響について研究する。

## 東 茂樹 ゼミ

---

### ◆ アジア経済と日本

アジア経済の現状や問題点について理解を深め、経済学の視点から分析する思考力を養います。前期は、アジアにおける域内貿易の進展、直接投資の拡大、生産の高度化、サプライチェーンの構築、経済格差などを学習します。後期は、アジアの企業やスタートアップのビジネスモデルを分析し、企業が競争力の向上や社会問題の解決にどのように取り組んでいるかを考えます。

## 三宅 伸治 ゼミ

---

### ◆ 経済成長にかかわる諸課題の経済分析

経済成長には、技術革新や設備投資はもちろん、教育、人口、環境、経済格差その他々な要素がかかわっています。ゼミでは基本書を輪読し基礎を固めつつ、各自が自由に選んだ関心のあるトピックと経済成長の関係を掘り下げ、卒業論文の完成を目指します。

## 尹 春志 ゼミ

---

### ◆ ヨーロッパを中心に世界経済の変化について考える

経済構造の変化や格差の拡大、ポピュリズムの台頭など世界経済が直面する経済・社会問題を、「ヨーロッパ」に焦点を当て探求します。具体的には基礎文献の輪読とともに、個別にテーマを設定したグループ研究に取り組みます。

亀井 慶太 ゼミ

---

## ◆ 経済理論で探る国際経済

ミクロ経済学とゲーム理論を基盤に、国際貿易が各国経済に及ぼす影響を多面的に解明します。データを用いながら理論分析を軸とし、政策立案に資する実践的な視座と洞察力を育むゼミナールです。

## 石 鋭 ゼミ

---

### ◆ グローバル経済社会を考える

グローバル経済とそれを牽引する企業の姿を、経済史・経営史の方法により把握します。中国を中心に、またこれと関連がある東アジア、北米、ヨーロッパ諸国をも対象とし、世界的な視野で経済、社会、そして文化的な動態について検討します。

## オリガ ストレリチェンコ ゼミ

---

◆ Global Economic Issues and International Economic Policies.  
**世界経済の諸問題と国際的な経済政策**

世界経済において生じている貧困や公害などの国際的課題を経済学の視点から理解し、それらの課題に対して、理論、データ、事例を活用しながら、望ましい国際的な経済政策の在り方について研究する  
(※Englishと日本語の両方で指導可能)。